

# 平成 28 年度 港南区元気な地域づくりフォーラム 開催報告

## 1 開催概要

- (1) 日時 平成 29 年 2 月 18 日(土曜日) 13 時 30 分～16 時 30 分
- (2) 会場 港南公会堂
- (3) 主催 港南区連合町内会長連絡協議会 港南区社会福祉協議会 港南区役所
- (4) 参加者 380 名 (27 年度：406 名 26 年度：350 名 25 年度：352 名)



## 2 実施内容

### (1) プログラム

#### ア 開会あいさつ 港南区社会福祉協議会 会長

#### イ 28 年度の「協働による地域づくり」について 港南区連合町内会長連絡協議会 藤田会長

#### ウ 第3期港南ひまわりプラン(地域福祉保健計画)について

ひまわりプラン補助金を活用して地域の子ども太鼓を盛り上げている取組や、しゃべっCiao♪に参加して他地区の取組が聞けた話、いざという時のお守りであるひまわりホルダーの取組など、さまざまなお話を伺いました。

- ◇港南ひまわりプラン応援補助金 ひしたゆめ太鼓のみなさん
- ◇しゃべっCiao♪ 野庭住宅連自治会 木村会長
- ◇ひまわりホルダー 港南中央地域ケアプラザ 北島所長



### エ 自治会町内会など地域の取組発表

#### ◇地域の魅力づくりと担い手確保

日野南花いっぱい運動 (日野南町内会 日野)

28 年度から町会で花いっぱい運動を実施。地域の公園や道路等にひまわりを咲かせたほか、各家庭で育てている花々の写真展を開催するなど、花を通じて地域の輪が広がっています。

#### ◇防災・減災

視点を変えた防災訓練 (いずみプラザ上永谷自治会 永野)

防災訓練の実施にあたって、今年からヘルスメイトと連携した「災害時の食」についての講義など新しい視点での内容を訓練に取り入れ、防災への意識が高まりました。

#### ◇障害者と地域との関わり

港南区視覚障害者福祉協会 笠羽会長

視覚に障害のある方の普段生活する上での困りごとや、困っている人を見かけた際にはぜひ声をかけて欲しい、地域の皆さんと一緒に「心のバリアフリー」を進めていきたいといったお話を伺いました。

#### ◇見守り・支えあい

「助け合いボランティア」による見守り活動 (野庭住宅第一自治会 野庭住宅)

一人暮らし高齢者の見守りを進めるため、地域の状況について話し合い、訪問ボランティア募集などの準備を進め、今年から自治会役員とともに見守り活動を開始しました。

#### ◇健康づくり

健康づくり！地域づくり！ラジオ体操！ (芹が谷台自治会 芹が谷)

毎朝欠かさず行う公園でのラジオ体操。公園も清掃が行き届くようになり、今年は約 30 年ぶりの町会の夏祭り復活のきっかけになるなど、まちも元気になっています。

## オ こどもフォーラム 2016 小中学生によるグループ発表

区内 31 校の小・中学校の子どもたちが、誰もが住みたいと思えるまちづくりを進めるために様々な地域活動を行いました。今回は3グループが代表で成果を報告しました。

- ◇WA～地域の和・あいさつの輪・みどりの環～ 上永谷中学校区グループ
- ◇地域・絆・防災 私たちがつくる安心・安全 あたたかい町 芹が谷 芹が谷中学校区グループ
- ◇地域とのふれあいを深めよう 東永谷中学校区グループ



## カ 平成 28 年度 学び舎ひまわり卒業発表

今年で 4 年目を迎えた学び舎ひまわりのパートでは、今年度の受講生 2 名が、自分たちのまちでいつか実現させたい取組「マイプラン」を発表しました。

- ◇まず参加！自分たちの手で作ろう！ふるさと港南台 (港南台地域ケアプラザ 手塚 揚子氏)
- ◇いつとき避難場所の KAI ZEN ～安否確認時短ツールの検討～ (永谷地区連合 井田 雅之氏)



## キ 29 年度に向けて 港南区連合町内会長連絡協議会 藤田会長

### ◇地域で取り組む重点テーマ

- ①防災・減災 ②見守り支えあい ③地域の魅力づくりと担い手確保 ④健康づくり

### ◇地域でつながりを強めるための取組方針

- ① 地域活動者どうしのコミュニケーションを充実させましょう！
  - 地区ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの取組や課題について、意見や情報を交換する場を年 1 回以上開催し、地域の様々な取組をより一層充実させます。
  - 地区定例会に活動団体の代表者が参加するなど団体間の協力・連携を促進します。
  - 住民の理解と協力を促すためのPRや誰もが気軽に参加できる工夫を行っていきます。
- ② 一人ひとりができる範囲で参加し、向こう三軒両隣に「お互いさま」の関係を築き、身近な地域での取組を進めていきましょう！
  - 防災・減災や見守り・支えあいの取組を通じて、単位自治会町内会を基盤とした協力・連携を進め、一人ひとりが自助・共助の大切さを共有・実践し、自ら避難することができない人々(災害時要援護者)も安心して暮らせるように、地域の特性に応じた日頃からのつながりづくりを進めます。
  - 各家庭で防災・減災について考え・話し合い、備えることができるよう「防災5箇条」の周知を徹底し、あわせて「携帯トイレパック」の普及を行います。
  - 第3期港南ひまわりプラン(地域福祉保健計画)をそれぞれの地区で前進させ、これからの地域をより良くする活動をさらに進めます。
  - 次の世代を担う子どもたちに豊かなふるさとを引き継ぐため、廃食用油のリサイクルや河川のクリーンアップなど、できることから環境活動に取り組んでいきます。
- ③ 地域と行政などが一緒になってそれぞれの役割を考え、共に取り組みましょう！
  - 地域、区役所、区社協、地域ケアプラザなどがともに地域について学び合う場『学び舎ひまわり』を充実させ、連携を強化します。
  - 区全体で地域づくりに関係する様々な団体の代表者が集い、それぞれの活動情報などを共有する場『協働による地域づくり推進協議会』を充実させ、さらなる協働による取組を進めていきます。

